

令和年8度使用教科書の採択結果及び採択理由一覧

大阪教育大学附属天王寺中学校

令和8年4月1日現在

科目	発行者の略称	採 択 理 由
国語	教出	<ul style="list-style-type: none"> ・言語感覚を豊かにするための具体的教材が豊富で、実生活に生きる力を目指す本校の教育に適する。 ・言語を活用する協働的なさまざまな活動事例が示されている。 ・現代の生徒に求められるマルチモーダルテキストを活用した教材が充実している。
書写	東書	<ul style="list-style-type: none"> ・書写に対する心構えや目標が明確に説明されており、また、毛筆楷書の基本点画についてわかりやすく示され手本や解説と併せることで美しく文字を書く学習が進めやすい。 ・中学校で初めて学習する行書が漢字の変遷とともに図解されており、学習の意義を同時に理解できる。 ・「用紙や用具について」「生活の中の書」等の発展的資料により、書写に対する興味を様々な視点から深めることができる。
地理	帝国	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域の地域的特色や背景の説明が詳細で、それを説明する写真や動画、統計資料も豊富である。 ・各地域の特色をさまざまな地理的事象から多面的に考察し、地域に関する地理的認識を養うことに重きを置く本校の教育に適する。
歴史	東書	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪市を始め、大阪府内の公立中学校で多く採用されており、研究指定校である本校が先行して探究的な授業づくりを実践した際に他の公立中学校での授業づくりに寄与する可能性が高い。
公民	帝国	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な題材から学習内容につなげる工夫が随所になされており、実社会で生きる学力を養うことができる。 ・グローバルな視点から考える教材が多く取り入れられており、社会科の学習のまとめとして使いやすい。 ・具体的で立体的な知識から公正な判断力を身に付け、自らの考えを社会に発信していく力の育成に重点を置く本校の教育に適する。
地図	帝国	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域の基本図に加え、主題図・資料図も豊富に掲載されているため、世界的な視野で日本をとらえやすい。 ・地理的事象を多面的・多角的に考察しやすい構成が、各地域の特色をさまざまな地理的事象から多面的に考察し、地域に関する地理的認識を養うことに重きを置く本校の教育に適する。
数学	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・図や表が見やすく、適切に使用されており、生徒が授業や自学自習において主体的に学習を進めることができる構成となっている。 ・「数学的な見方・考え方」を育むために必要な題材設定がどの単元でも構成されている。
理科	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・探究的な要素を含んだ実験、観察が多く、生徒が主体的に取り組める活動が充実している。 ・演示実験など、動画コンテンツで学習できる教材が多く、生徒が自身のペースに合わせて学習できるように配慮されている。
音楽	教芸	<ul style="list-style-type: none"> ・「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、様々な音楽的視点からのアプローチがなされた構成となっており、生徒が主体となって音楽表現を創意工夫することができる。 ・それぞれの単元で、学習目標が具体的に示され、学習者が常に到達目標を意識しながら活動することができる。
器楽	教芸	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な楽器の特徴や奏法が、絵や写真を多く用いて詳しく説明されており、段階的に習得し、表現に繋げることができる。 ・アンサンブル教材も多く掲載されており、教材ごとに目標が具体的に示され、学習者が常に到達目標を意識しながら活動することができる。

美術	光村	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の作品だけでなく制作の過程も掲載されており、また、QRコードからタブレットを介してその生徒本人によるインタビュー動画も観られるなど、より具体的な姿が想像しやすい誌面構成、仕掛けがなされている。 ・各社とも教科書の誌面に混在していた技法や用具、資料などを、1年生から使用できる別冊の資料集として整理されており、その内容は技法に偏らず、思考を働かせる仕掛けがされている。また、一見して活用しやすい視認性の高さも評価できる。
保健体育	大修館	写真・イラストや表が多く使われて見やすく、生徒が日常生活を振り返りながら主体的に学習に取り組むことができる。
技術	開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ・図や表が見やすく、技術の4つの内容についてもそれぞれ問題事例が多くわかりやすくまとめられている。 ・実習事例だけでなく工具や道具の使用方法についても丁寧にまとめられている。
家庭	開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の日常から課題を考えることができるような問いかけから始まっているため、各単元の導入がわかりやすい。 ・イラストや写真ばかりでなく、インタビューや取り組みなど生徒にしっかり読ませるページ構成になっている。
英語	三省堂	環境問題、平和学習、食料問題、人権に関わる問題など、題材が豊富であるため、英語を通して、身の周りの問題や社会的な問題に触れることができると考える。また、Small Talk、Think About Yourself、Projectを通して、生徒たちは協同学習にも取り組むことができる。さらに、リーディング教材(巻末)も豊富である。これまでの学習から、生徒はQRコードやデジタル教科書も使い慣れているため、自律的な学びに取り組みやすいことも大きな選定理由となる。
道徳	光村	読み物教材の内容がよく、たくさんの分野に渡っている。自分を見つめ考える構成になっている。生き方について各々の生徒が考えを深められ、コラムの内容もよい。